

九州ブロックGAP推進シンポジウム開催要領

1. 趣旨

国際水準GAPの実施及び認証取得の推進は、東京オリンピック・パラリンピック大会への食材供給のみならず、輸出拡大や人材育成など、我が国農業の競争力の強化を図る観点からも、極めて重要である。

このため、GAPのメリットを理解してもらうためのGAP取組事例の発表や、GAPパートナー企業と農業者等とのマッチングの場の提供を通じたGAP認証取得の推進を図ることを目的として、「九州ブロックGAP推進シンポジウム」を開催する。

2. 主催

九州農政局

(協力:一般財団法人九州オープンイノベーションセンター)

3. 日時

令和2年9月25日(金)13:30~17:00

4. 場所

熊本地方合同庁舎A棟 1階共用会議室(第1部)

10階農政第6及び第7会議室(第2部)

熊本市西区春日2丁目10-1

5. 参加者

(1)GAPに関心のある以下の事業者

農業者、農業者団体、食品製造、卸売、小売、外食・中食 等

(2)行政関係者、報道関係者 等

6. 議題

【第1部】取組事例等の紹介(13:30~15:10)

(1)宮崎県経済農業協同組合連合会 営農部営農振興課 課長 中村 博 氏

(2)大分県農業協同組合 本店営農部 営農企画課 井上 累実 氏

(3)旭松食品株式会社 研究所 研究員 小原 弘幹 氏

【第2部】GAPパートナーとのマッチング(15:25~17:00)

(1)対面に加え、WEB(Skype)方式を用いる。

(2)WEB参加するGAPパートナー企業に対し、事前に農政局からURLを送付し招待する。回線については、九州農政局本局内(最大20回線)を使用する。

(3)マッチング会場は、10階農政第6及び第7会議室とし、GAPパートナー企業と参加者のマッチングが滞りなくできるように努める。

(4)対面によるマッチングは、GAPパートナー企業のブースを設け、参加者が直接名刺交換等を行う。

7. 新型コロナウイルス対策

別添「イベント開催等に係る基本的な感染防止策」に沿った対策を講ずることとする。

- イベント主催者等は、以下の基本的な感染防止策の実施を含め、「感染拡大予防ガイドライン」に基づく行動。
- イベント参加者等も、以下の基本的な感染防止策の遵守を含め、「新しい生活様式」に基づいた行動。
- 今後、新たなエビデンス等に基づき、感染防止策やそれに基づくイベント開催要件等を見直し。

(1) ウイルスを持ち込まない

- | | |
|-----------|--|
| スタッフの体調管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフの定期的な検温 ・ 発熱など、体調が悪いスタッフはイベント等への参加を控える |
| 参加者の体調管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者の入場時の検温 ・ 発熱など、体調が悪い参加者にはイベント等への参加を断る（入場を断った際の払い戻し措置の規定） |

(2) 持ち込んでも感染させない

- | | |
|-----------|--|
| マスク | <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱中症対策等に必要な場合を除き、マスクの着用を奨励 ・ 着用していない者がいた場合は注意喚起、必要な場合はマスクを配布 |
| 大声抑制 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 観客等による大声を抑制（演者が大声を発する場合、観客まで一定距離を確保） |
| 手洗い | <ul style="list-style-type: none"> ・ こまめな手洗いの奨励 |
| 消毒 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内のこまめな消毒、消毒液の設置、手指消毒 |
| 密閉の回避（換気） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 法令を遵守した空調設備の設置、こまめな換気 |
| 密集・密接の回避 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 入退場時や休憩時、待合場所等における密集・密接の回避(時間差入退場の工夫等) |
| 飲食の制限 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食のための感染防止策を講じたエリア以外での飲食の制限 |
| 催物前後の行動管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント前後の飲食（打ち上げ）等による感染の注意喚起 |

(3) 感染しても広げない

- | | |
|--------------|---|
| 参加者の連絡先把握 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 可能な限り事前予約制（WEB予約の推奨）、又は入場時に連絡先の把握 |
| 参加者自身による感染把握 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 接触確認アプリの導入の推奨（特に、参加者の位置が固定されない催物の場合は強く推奨）、（各都道府県等で開発する）QRコード等による登録の推奨 |